

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 26 日作成)

小委員会名	居住地再生小委員会		主 査 名：真野洋介 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会 (住宅計画運営委員会)		委員長名：布野修司 主 査 名：高田光雄
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2010 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	居住地再生に関する多様なアプローチと方法論に関して議論を行い、基本的な枠組みとビジョンを確立することを目的とする。 2008 年度：各分野の様々な研究に関する視点と実践事例のレビューを行う。 2009 年度：初年度に対象とした研究と実践事例のデータベース化を行う。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	真野洋介 (東京工業大学)、安武敦子 (駒沢女子大学)、藤岡泰寛 (横浜国立大学)、新井信幸 (ハウジングアンドコミュニティ財団)、原田陽子 (福井大学)、杉崎和久 (練馬区都市整備公社)、阿部俊彦 (早稲田大学)、丸茂悠 (国土交通省住宅局)、肥田大祐 (首都圏総合計画研究所)、小杉学 (愛知産業大学)、丁志映 (千葉大学)、五十嵐敦子 (都市住宅とまちづくり研究会)、谷口尚弘 (北海道工業大学)、西野聖子 (HC 財団)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 本年度の活動計画に掲げた研究と実践事例のデータベース化に関して、各委員から多くの話題提供や問題提起がなされた。 2. 上記の素材に対し、小委員会としてどのように整理し、まとめていくかについては課題の多くを積み残しており、次期委員会に引き継ぐ課題としている。
委員会活動の問題点・課題	1. 各委員から提起された論点や計画手法の体系的整理 2. 居住地再生に関する議論の中核となる論点の抽出 →次年度OSで展開 3. オープンなディスカッションの場 (シンポなど) の設定→次年度OSで展開

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。